



2015年(平成27年)2月3日

栗山昌良氏が手掛けるオペラ「魔笛」と
伝統のフランス料理をフルコースで楽しむ
帝国ホテル 大阪 開業 20 周年記念
～オペラとディナーの饗宴～
帝国ホテルオペラシアター

W. A. モーツァルト 歌劇「魔笛」
—構成 栗山昌良 帝国ホテルオリジナルバージョン—

【開催日】2015年5月24日(日)

【時間】オペラ 16:30～ ディナー 18:30～(予定)

【会場】孔雀の間(3階)

<予約受付 2015年2月9日(月) 10:00～>



帝国ホテルオペラシアター「魔笛」(2011年)

帝国ホテル大阪では、2015年5月24日(日)に～オペラとディナーの饗宴～帝国ホテルオペラシアター W.Aモーツァルト 歌劇「魔笛」を開催いたします。



「帝国ホテルオペラシアター」は、関西でのオペラ振興を目的に、オペラ鑑賞付ディナーショーというホテルでは初の試みとして2005年に初めて開催し、本公演で11回目を迎えます。また、帝国ホテル大阪 開業20周年記念公演となる今回は、モーツァルト 最後のオペラ作品で、最高傑作と名高い演目「魔笛」を上演いたします。

今回も構成・演出は、日本を代表するオペラ演出家であり、日本でのオペラの発展に顕著な功績を収めた文化功労者の栗山昌良氏を迎えます。栗山氏には「帝国ホテルオペラシアター」を初回から手掛けていただいております、今回も帝国ホテルオリジナルの構成で、出演者には関西で活躍する著名な声楽家を中心に、原語上演・字幕付でお贈りします。また、毎回好評をいただいているように、場面の解説を交えながらストーリーを進めますので分かりやすく、さまざまな方にお楽しみいただけます。

指揮者に、大阪出身で現在はオーストリア・ウィーンを中心に活躍する瀬山智博氏を迎え、演奏は、本公演のため、関西で活躍する音楽家を中心に、特別に編成した「帝国ホテルオペラアンサンブル」でお届けします。

このオペラを開催する宴会場「孔雀の間」は、帝国ホテル旧本館(通称「ライト館」)を設計した20世紀を代表する建築家フランク・ロイド・ライト氏の意匠を取り入れた、趣のある会場で、帝国ホテル大阪のシンボルのひとつです。「孔雀の間」の空間を巧みに利用した栗山氏の演出は、初回のモーツァルトオペラで絶賛され、毎回、多くのお客様にご好評をいただいております。

オペラをご堪能いただいた後は、帝国ホテル大阪の料理長が、この日のために特別に書き下ろした伝統のフランス料理を、フルコースでお楽しみいただけます。

帝国ホテルは1890(明治23)年の開業以来、日本に舞踏会やジャズ演奏会、ディナーショーなどの西洋文化を紹介してまいりました。帝国ホテル大阪では、1998年5月から「帝国ホテルの音楽會～チャペルコンサート」を継続開催し、世界中の多彩な音楽をお届けしています。他にも、関西を拠点とする管弦楽団による「カウントダウンコンサート」や「ニューイヤーコンサート」なども開催しています。

また帝国ホテル東京でも2015年5月6日(水・祝)に、帝国ホテルと縁のあるテノール歌手・藤原義江氏が創設した藤原歌劇団により、フランツ・レハールの「メリー・ウイドウ」をお楽しみいただく「ジ・インペリアルオペラ」を開催いたします。

～オペラとディナーの饗宴～ 帝国ホテルオペラシアター
WA モーツァルト 歌劇「魔笛」
－構成 栗山昌良 帝国ホテルオリジナルバージョン－

概要

- 【開催日】 2015年5月24日(日)
【時間】 オペラ 16:30～ ディナー 18:30～ (予定)
【場所】 帝国ホテル 大阪 宴会場「孔雀の間」(3階)
【料金】 お1人様 31,000円(お料理・お飲物付。サービス料・消費税込)
【演目】 「魔笛」 作曲 WA モーツァルト
原作 クリストフ・マルティン・ヴィーラント
童話集『ジンニスタン』から「ルル、あるいは魔笛」
台本 ヨハン・エマヌエル・シカネーダー
初演 1791年 ヴィーデン劇場

<構成・演出> 栗山 昌良

<指揮> 瀬山 智博

<出演> 松森 治 (ザラストロ)
藤田 卓也 (タミーノ)
坂口 裕子 (パミーナ)
榎 貴志 (パパゲーノ)
斉戸 英美子 (パパゲーナ)
高嶋 優羽 (夜の女王)
清原 邦仁 (モノスタトス)
他

<演奏> 小椋由美子、赤松由夏アンサンブル

※出演者は予告なく変更する場合がございます。

◆ご予約受付開始日時 2015年2月9日(月) 10:00～

◆ご予約・お問い合わせ先

帝国ホテル 大阪 宴会イベント係 TEL. (06)6881-4650 (受付時間/10:00～20:00)

ホームページでもご予約を承ります。 <http://www.imperialhotel.co.jp>

◆特別宿泊プラン

イベントご参加の方に前日または当日にご利用いただける特別宿泊料金をご用意しております。

1室1名様ご利用 1室 17,000円

1室2名様ご利用 1室 22,000円

1室3名様ご利用 1室 30,000円

※1泊朝食付。サービス料・消費税込。

<ご予約・お問い合わせ先>

帝国ホテル 大阪 客室予約係 TEL. (06)6881-4100

(受付時間/月～土 9:00～20:00 日・祝 9:00～17:30)

<参考資料>

—歌劇「魔笛」 あらすじ—

山の中で大蛇に襲われていたタミーノ王子を助けてくれた三人の女性は、夜の女王に仕える侍女でした。タミーノ王子は、夜の女王の娘パミーナ姫が邪悪な魔法使いザラストロに捕らえられていることを知り、取り戻しに出掛けます。侍女たちは、タミーノ王子に魔法の笛を与え、彼のお供をする鳥刺しのパパゲーノには、魔法の鈴を与えて送り出しました。ザラストロの神殿に到着したタミーノ王子は、ザラストロが邪悪な魔法使いではなく高僧であることを知り、また、パミーナ姫と結ばれるために、ザラストロの試練を受けることを決意します。パミーナ姫は、愛するタミーノ王子が、口をきいてくれないことを嘆き自殺をはかりますが、三人の童子に彼の変わらぬ愛を告げられ、共に火と水の試練に挑みます。一方、恋に憧れるパパゲーノは、魔法の鈴のおかげで難を逃れ、パパゲーノと言う可愛い恋人を得ることができました。ザラストロへの復讐に燃える夜の女王は、侍女たちを従えザラストロの宮殿に乗り込もうとしますが、電鳴と共に地獄に落ち、世界は平和で満たされました。

プロフィール

くりやま まさよし
栗山 昌良(構成・演出)

1954年、メノッティ「アマールと夜の訪問者」でオペラ演出家としてデビュー。以後、現在に至るまで、多くの日本初演のオペラを含め、数々の名作を日本に定着させ、日本におけるオペラ演出のアカデミズムを確立した日本を代表するオペラ演出家。加えて演劇の演出も手掛け、ギリシャ劇から現代リアリズム戯曲、また大劇場の演出など、その活動も多岐に亘っている。国立音楽大学名誉教授。文化功労者。第67回日本芸術院賞受賞。

せやま ともひろ
瀬山 智博(指揮)

大阪音楽大学ピアノ科、ウィーン国立音楽大学指揮科卒業。指揮を湯浅勇治、小澤征爾、ウーロシュ・ライオヴィッチ、ファビオ・ルイジ各氏に師事。ドイツのアーヘン歌劇場コレペティートルとしての活動を経て、2008年にウィーンのシェーンブルン宮殿歌劇場のオペラ公演「ドン・ジョヴァンニ」でオペラ指揮者デビュー。2010年には、オーストリアのブレゲンツ音楽祭においてアシスタントコンダクターを努めた。これまでにBBC交響楽団、ウィーン室内管弦楽団、京都市交響楽団、大阪交響楽団などを指揮。ブザンソン国際指揮者コンクールファイナリスト、ウィーン楽友協会合唱団員。